

- 3月21日、岸田総理はウクライナを訪問し、日・ウクライナ首脳会談を実施。ゼレンスキー大統領に対して、**今般、新たに5億ドルの追加支援の実施を決定**した旨伝達した。
- 今般表明した追加支援5億ドルについて、**令和4年度予備費（3月28日閣議決定予定）により**、以下のとおり実施予定。

新規追加支援の詳細

➤ **JICA及び国際機関（UNDP）を通じたエネルギー分野等のウクライナ支援（4.7億米ドル）**

（1）JICA（無償資金協力）（4億ドル）

エネルギー関連（ガスタービン、移動用変電設備等）、水、保健、教育等の生活再建、地雷対策・がれき処理（地雷除去機、建機等）、農業生産能力回復等の分野を中心に機材の供与を実施。

（2）国際機関（UNDP）経由（0.7億ドル）

キーウ、オデーサの熱電併給設備へのガスタービン発電ユニットの設置支援。

（* 支援内容は今後のニーズやウクライナ側との調整により変更の可能性あり。）

➤ **NATOの信託基金（注）を通じた対ウクライナ支援（0.3億米ドル）**

（注）ウクライナのための包括的支援パッケージ（CAP）信託基金

0.3億米ドルをCAP信託基金に拠出。同基金は、殺傷性のない装備品を供与することが可能な枠組みであり、拠出国が用途の指定を行うことができる。（※日NATO協力の一層の深化の観点からも有意義。）

【参考】

- NATOは、本信託基金を通じ、「ウ」のニーズを踏まえた殺傷性のない装備品・物品の調達・搬送を実施。
- ウクライナ側からも、装備品の追加的支援について累次にわたり要請あり。

ODA卒業国・先進国(OECD加盟国)に対する我が国として初めての二国間ODA供与

令和5年度対ポーランド草の根・人間の安全保障無償資金協力の契約署名式

3月30日、ポーランド首相府において、宮島昭夫駐ポーランド日本国大使とヴラディスワフ・ズバリチ・キーウ市ポーランド人連合基金代表との間で、**令和5年度対ポーランド草の根・人間の安全保障無償資金協力案件である「ウクライナ避難民児童のための輸送用バス整備計画」**の契約署名式を、シチガイ社会統合担当大臣の同席の下、執り行いました。

このプロジェクトは、**ポーランド・ルベルスキエ県プワヴィ郡立学校2校に対して、大型バス1台を供与するもの**で、両校に通うウクライナ避難民の児童・生徒の通学の他、ポーランド国内での安全で円滑な移動を可能とし、ウクライナ避難民児童生徒の生活環境の改善に寄与することが期待されます。

ロシアによるウクライナ侵略後、最も多くのウクライナ避難民を受け入れるポーランド政府の負担を軽減するため、**日本政府は、最大5年間、使途をウクライナ避難民への支援に限定し、ポーランドへの二国間の人道支援を可能とする決定**をし、先般の岸田総理によるポーランド訪問の際にモラヴィエツキ首相に伝えました。



(左から、宮島大使、シチガイ社会統合担当大臣、ズバリチ代表)



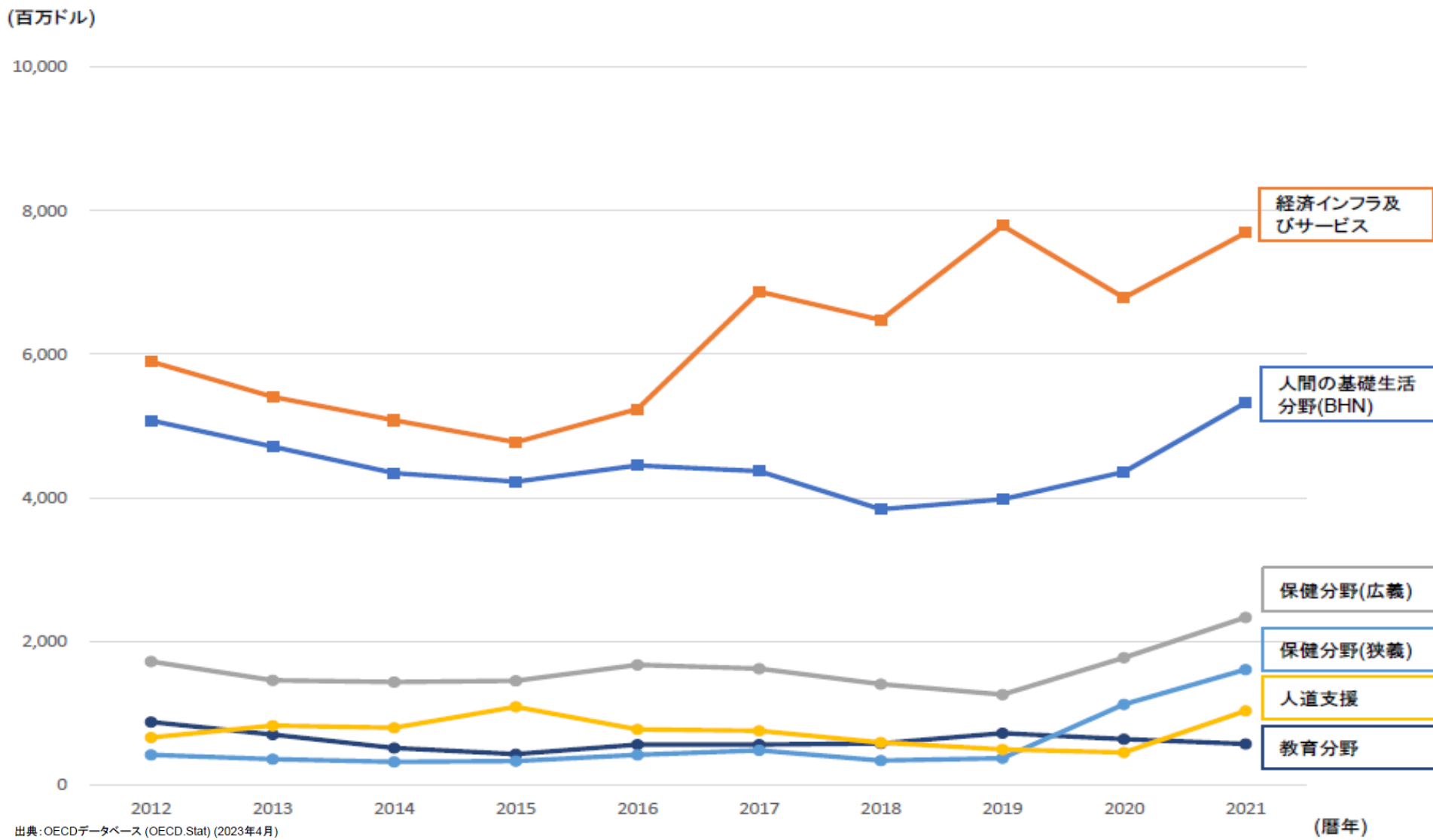
令和5年4月24日 参議院決算委員会 公明党 高橋光男

出典: 在ポーランド日本国大使館プレスリリース(令和5年3月30日)を基に高橋光男事務所作成

資料3-1

日本の二国間ODAにおける各分野の実績の推移

■ 経済インフラおよびサービス
 ■ 人間の基礎生活分野(BHN)
 ● 教育分野
 ● 保健分野(広義)
 ● 保健分野(狭義)
 ● 人道支援

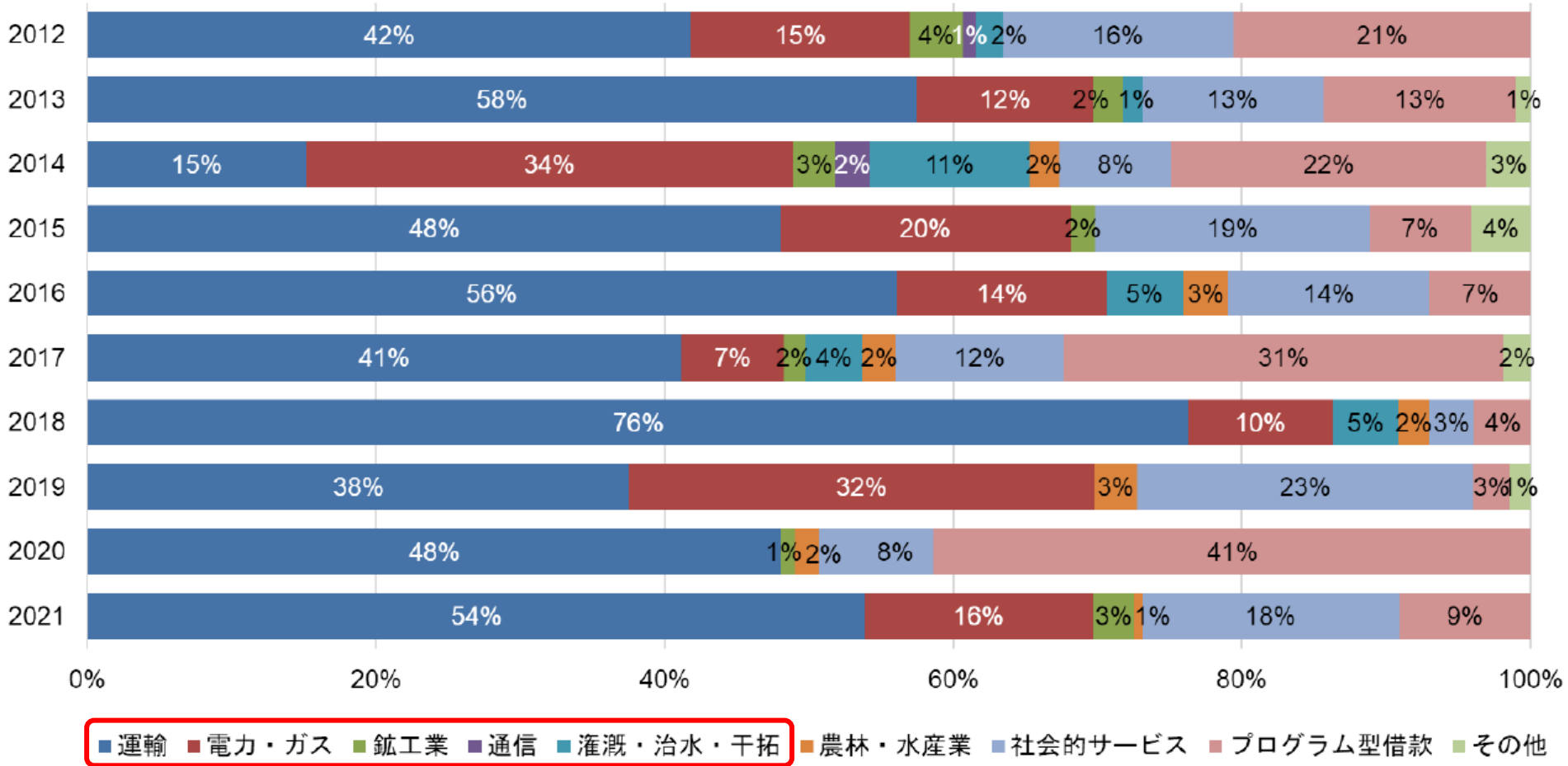


出典: OECDデータベース (OECD.Stat) (2023年4月)

- ・支出総額ベース
- ・OECDデータベースの国際機関向け拠出・出資等は含まれない
- ・教育分野は、OECDデータベースの目的コードで「教育」に分類される実績
- ・保健分野(広義)は、OECDデータベースの目的コードで「保健」、「人口政策およびリプロダクティブ・ヘルス」、「水と衛生」(上下水道等、該当するセクターのみ)に分類される実績の合計
- ・保健分野(狭義)は、OECDデータベースの目的コードで「保健」に分類される実績
- ・人間の基礎生活分野(BHN)は、開発協力白書の資料編2(2)の「社会インフラおよびサービス」、「農林水産業」、「食糧援助」、「人道支援」の分類に基づきOECDデータベースから抽出した実績の合計

令和5年4月24日 参議院決算委員会 公明党 高橋光男
 出典: 外務省提供資料を基に高橋光男事務所作成

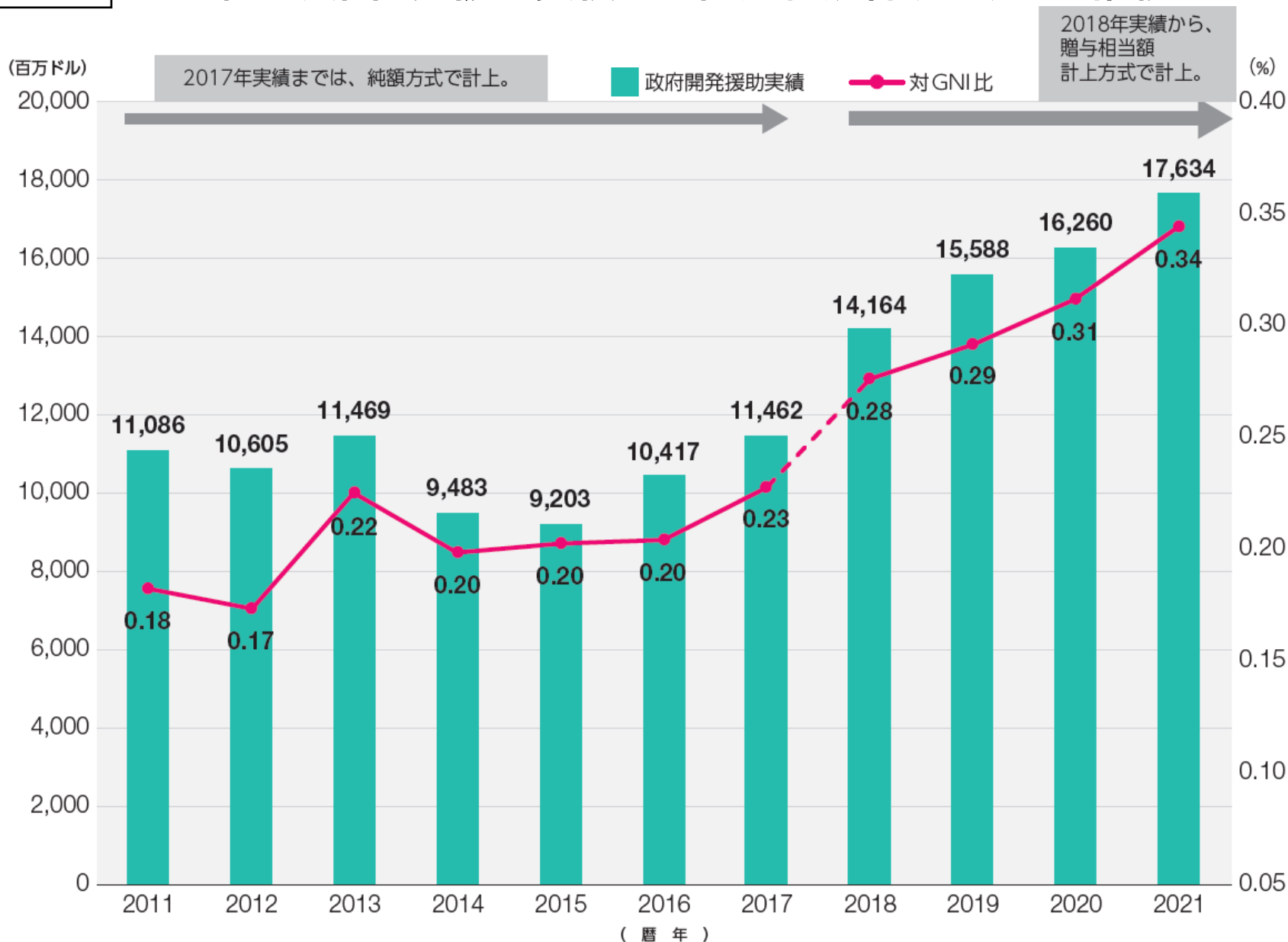
円借款の分野別L/A(借款契約) 承諾割合(2012～2021年度)



インフラ分野

資料 4

日本の政府開発援助実績の対国民総所得(GNI)比の推移



出典：OECDデータベース (OECD.Stat) (2022年12月)

(注)
 ・2017年実績までは支出純額ベース。2018年実績からは贈与相当額ベース。

令和5年4月24日 参議院決算委員会 公明党 高橋光男
 出典：『2022年版 開発協力白書 日本の国際協力』(外務省)より抜粋

ブラジルのジェラルド・アルキミン副大統領は、賢人会議メンバーを迎え、日伯戦略的経済パートナーシップについて話し合いました。

ジェラルド・アルキミン副大統領は、ブラジルの投資受け入れの大きなポテンシャルと、再生可能エネルギーその他の産業分野の優れた資質について力説しました。

「ブラジルは気候変動と戦う責務があります。ルラ大統領はあらゆる機会にそう力説しています。ブラジルは違法な森林伐採を撲滅し、自国のバイオームを保全する責務があります」とアルキミン副大統領は述べました。

賢人会議メンバーは、メルコスール日本貿易協定の交渉開始や、両国の観光ビザの免除、クリーンエネルギー発電への投資など、両国の関係緊密化に向けた一連の提案を盛り込んだ文書を提出しました。



参加者の対外発信



京都市立丹後緑風高校久美浜校での交流
についての発信

韓国の文化に強い関心のある高校生の皆さんと交流する時間を持った。韓国語で挨拶もし、私達との会話で感極まったのか涙まで流し、私も胸が熱くなった。積極的に近づいてくれる日本の高校生の純粋な思いと、私達はお互いのことが本当に大好きであると感ずることができた。私も相手のことを身近に感じ、ありがたく思った。



언제 헤어질지는 언제 모르지만 인연이 있으리라 믿는다.
아무리 멀어져도, 아무리 오랫동안 못 봐도 우리가 우릴 거 서로를 위한 마음은 변치 않고 계속 있을 것이라 믿고, 못 볼 순간 순간도 느끼지 않을 순간이 없다.
부끄러워 할까봐 얼굴이 빨갛게 되는데 사실은 싫지만, 정말 관계의 매개체가 될 수 있을 것 같다.
중국어는 7월에서지만, 아랍은 30분 정도에서 사실은 중언이 매개체 인연이 있다.
합숙대학생으로서 정말로 느낀 점, 방학동안 계속 있을 것이라 믿고, 그거 꼭 이루어지는 걸 바란다.
말이 잘 통하는 사람한테 "일본" 사람한테 "일본", "한국" 사람한테 "한국", "영어" 할어하면 좋을 것 같다. 가는 식으로 바뀌는 커넥터로 외국인을 비정하고 있다.

訪韓団学生との交流についての発信

どんなに離れていても、長い間会えなかったとしても、私たちの友情とお互いを思う気持ちは変わらずこれからも続いていくと思わなかった瞬間は一瞬たりともありませんでした。私たちのような若者がこれから一生懸命、社会の中で生きていけば日韓関係の未来も明るいと思います。



人と防災未来センターについての発信

阪神淡路大震災記念「人と防災未来センター」視察を通し、地震に対してどのような心構えであるべきか、どのような対処方法（共助と自助）があるのかを学ぶとともに、韓国も地震に対し決して安全な国ではないということを学んだ有意義な時間でした。



한양대 2020
공공기관 순회교육센터 @오도(여)라 특 강사(현)인 나 (사)
"환경정책을 위해 노력해주시는 공원이 내의 상상 이상으로 많이 계시구나..." "통째로 쓰면, 그리고 내 역시 그 공원이 없어야 된다고 생각했었는데 생각했던 것보다 훨씬 크고 생각보다 아름답네요 (Korea) ... 같은 이유로 안전 없이 배우게 되었습니다!! (공공기관 순회교육센터) 강사님 덕분에 많은 것들을 알게 되었습니다. 그리고 저 같은 학생도 배울 수 있는 기회가 되었습니다. 감사합니다.

表敬訪問についての発信

日韓関係のために努力して下さっている方は私の想像以上にたくさんいると実感できたし、私もその中の1人になりたいと決心した日でした。観光では絶対にできない感動的な経験となりました。